

別記第4号様式

平成23年度 エネルギー「一村一炭素おとし」事業補助金評価報告書

平成24年4月24日

北海道胆振総合振興局長 様

住 所 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉142番地

氏 名 洞爺湖町洞爺湖温泉街低炭素地域づくり推進委員会

とうや湖温泉旅館組合 組合長 三浦 和則 印

平成23年10月26日付け胆商労観第2088号をもって交付の決定の通知を受けたエネルギー「一村一炭素おとし」補助金に係る補助金事業の成果の評価について、エネルギー「一村一炭素おとし」補助金交付要綱第14条第1項の規定により、別紙のとおり報告します。

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別 紙

．事業評価総括表

(単位：円)

番 号	措 置 名	補助事業の名称	補助金事業者名	補助金事業に 要した費用	補助金充当額	備 考
1	一村一炭素おとし事業	洞爺湖町洞爺湖温泉街 低炭素地域づくり推進事 業	洞爺湖町洞爺湖温泉街 低炭素地域づくり推進委員会	35,700,000	10,000,000	

・事業評価個表

番 号	措 置 名	補 助 金 事 業 名		
1	一村一炭素おとし事業	洞爺湖町洞爺湖温泉街低炭素地域づくり推進事業		
補助金事業者名		洞爺湖町洞爺湖温泉街低炭素地域づくり推進委員会		
補助金事業実施場所	・洞爺観光ホテル 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉 3 3 ・ホテルグランドトーヤ 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉 1 4 4 ・北海ホテル 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉 1 4 7 ・洞爺山水ホテル和風 虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉 7 8			
補 助 金 事 業 の 概 要	洞爺湖温泉街の旅館・ホテル等の温熱源（暖房・給湯）の燃料である重油、灯油等の化石燃料を利用したボイラーの代替に、環境に優しく安全（CO2冷媒）でかつ、北海道の寒冷地においても（-25℃でも90℃の給湯が可能）新開発された高効率大気（空気）熱源ヒートポンプを導入し低炭素地域づくりによる先進的環境対策を講じ普及PRを図る。			
総 事 業 費	千円 3 5 , 7 0 0	補助金充当額	1 0 , 0 0 0 千円	
		うち文部科学省分	千円	
		うち経済産業省分	千円	
補助金事業の成果及び評価	空気熱源ヒートポンプを4ホテルに4期設置したことにより年間152トンの排出削減率約50%のCO2の削減効果が得られる。また、化石燃料の高騰が進む現状から将来的に重油などの確保が困難になることを想定し、ヒートポンプの導入をすることで環境対策及び地域経済の活性化につながると考える。			
補助金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契 約 の 目 的	契 約 の 方 法	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額
	ヒートポンプ設置に伴う建設工事	委託契約	三菱重工空調システム株式会社	3 5 , 7 0 0 千円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
成果等の検証をし活用について考えていく必要があると考える。				
本事業に來年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
今後は公共施設も視野に入れたヒートポンプ導入を推進し、地域全体として自然エネルギーによる環境対策等につなげていくことが大事と考える。				
補助金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		毎年CO2の削減に伴うデータ収集により、実証及び検証を進めながら今後の普及や環境対策につなげていくことが必要と考える。		